

税務・会計

- 月次巡回監査：** 毎月お伺いして、証憑書類と仕訳を監査いたします。
新会社法の“適時性”と“正確性”を担保いたします。
月次巡回監査でスピーディーな情報と財務データを提供いたします。
- 節税対策：** 節税対策は毎月の巡回監査でタイムリーに対応いたします。
毎月お伺いすることで税制改正にも迅速に対応いたします。
常に税務調査を意識して監査いたします。
- 電子申告：** 税務官庁へインターネットを通じて確定申告する電子申告に対応しています。(税務署も電子申告を推奨しています。)
- 書面添付：** 税務署へ提出する確定申告書に「書面添付」を行うことで調査の省略と申告是認を目指しています。
- 給与計算：** 給与計算ソフト(PX2)で毎月の給与計算を効率化できます。
年末調整は自動計算で、必要な書類もすべて自動作成します。
毎月の社会保険料や雇用保険料の算定の他、標準報酬月額も自動計算できます。

事務所の方針

1. 月次決算書を作成するだけでなく、月次決算書を経営に活かして頂くことを重視します。
2. 月次決算書を経営にお役立ていただくために、お客様に「正確な会計帳簿」の作成を支援します。
3. そのために毎月御社を訪問して帳簿を確認し、帳簿が適時に正確であるよう支援します。
4. 会計伝票を正しく入力し、粉飾決算は行いません。
5. 御社の決算書の仕組みをお客様と共に理解します。
6. 決算書の分析スキルを磨きます。
7. 決算書の内容から御社の経営内容を正確に把握します。
8. 経営助言・コンサルを行います。
9. 経営という言葉の中には、税務も含まれています。
10. 節税は多いに行い、脱税は行いません。

以上10項目の理解と実践によって、お客様に感動と安心を提供し、他の会計事務所との差別化を図ります。



経理こそ、お金を生む仕事です！

決算書を経営に役立つよう 支援する事務所

<ご案内資料(自計化用)>

資金繰り(銀行借入)対策

新規開業・株式会社設立支援

事業承継・リスクマネジメント

ITの導入による業務の効率化

経営計画書の作成



小林弘幸税理士事務所 代表：税理士 小林 弘幸

〒385-0022

長野県佐久市岩村田 1894-2 小金沢テナント 2-2

TEL：0267-68-7070

FAX：0267-68-7074

URL：<http://www.office-kobayashi.com/>

E-mail：info@office-kobayashi.com

事務所の理念

決算書を経営に役立つよう支援する事務所づくり

決算書の作成を税務署へ提出するためだけではなく、「経営に役立てる」ことを事務所の使命とします。

“経営理念”を実現するために！

1. 初期支援

“正確な決算書の作成”には、証憑書類の整理と正確な帳簿の作成が不可欠です。
ITによる業務の効率化もご支援いたします。

2. 御社での会計ソフトへの入力(自計化)

自社で作成した決算書だからこそタイムリーな経営データになります。(建設業の工事台帳も自動作成できます)
当事務所の会計ソフトは、仕訳の入力と同時に経営分析用のデータが作成されます。(建設業会計完全対応)

3. 決算書の内容をご説明させていただきます。

決算書は会社の通信簿ともいわれます。変化の激しい時代だからこそ、毎月決算書から経営内容を確認して、次の一手を打つべきです。

4. 月次巡回監査(毎月御社にお伺い致します)

毎月御社に伺って入力された会計データを証憑書類や帳簿と照合し、会計基準や税法の観点から監査いたします。
毎月伺うことで、決算書の「適時性」と「正確性」を確保します。

5. 経営計画書の作成

決算書はあくまでも過去のデータです。過去の数字から「将来の業績」を生み出すために、“経営計画書”は不可欠です。

6. 資金対策・リスクマネジメント・事業承継対策

正確な月次決算書で分析済みだからこそ、自信を持って銀行交渉に臨めます。
毎月経営状況を把握することでリスク回避や事業承継対策もスムーズに行うことができます。

自計化：会計ソフト(FX2)によって仕訳が簡単に入力できます。
よく使う仕訳は登録もできて、短時間で正確な仕訳が入力できます。
“部門別”業績管理もできます。(建設業会計ソフトはDAIC2です)

経営分析：FX2へ仕訳を入力すると同時に「変動損益計算書」が作成されます。
変動損益計算書とは、経費を「変動費」と「固定費」に分けた経営分析用の決算書をいいます。
対前年比はもちろんのこと、損益分岐点や一人当たり生産性など分析に必要なデータが自動計算されます。

経営計画書：経営計画書の作成ソフト(継続MAS)で、ごく簡単な計画から高度な計画書の作成までご支援させていただきます。
計画と実績を月次で対比して、その差異を原因分析することで効果的な次の一手が打てます。

リスク対策：決算書の借入金、変動費・固定費、役員退職金などから必要保証額を算定し、経営者やご家族の万が一に備えます。

経営コンサルティング

決算書の視点から企業再生や業績向上を支援

企業再生や業績向上のための経営コンサルティング業務を決算書の視点からご支援します。



企業再生や業績向上のためには、自社の現状分析を行うだけでなく、時代に合った方針を持ち、他社との差別化を図る必要があります。
低価格戦略で行くのか、高付加価値戦略で行くのかによって、決算書の“損益構造”が違ってきます。
どっちつかずで、何でもやりますが最も危険です。

1. オプションで業績アップ(変動費削減・固定費削減・売上アップ)のスキルをご提案致します。
2. オプションでバランス・スコア・カードという手法を使って、経営幹部や社員さんと一緒に財務・人材顧客・業務の4つの視点から経営の方向性・アイデアを出し合うサービスもご致します。
3. 業務のPDCAサイクル(Plan・Do・Check・Action)をご支援いたします。